

# きたすま

悔い改めよ、天の国は近づいた (マタイ3・2)

No. 233 (12月号)

2022年11月27日発行

発行 カトリック北須磨教会

〒654-0151

神戸市須磨区北落合2-3-1

発行人 高橋 聡

編集 広報委員会

## いたずらっ子のパウロ

グイノ・ジェラルド神父

パウロはとてもいたずらっ子でした。彼はそれをみんなに自慢していました。彼は何度も隣のビグディー婦人の猫のしっぽに何個もの鈴を付けて喧(やかま)しい音を出させて猫をパニックに陥れていました。ある日、パウロが家の中で走りまわっていた時、買ったばかりの水晶の器を蹴飛ばして壊してしまいました。自分が無実であることを弁明するために、パウロはお母さんの大好きな犬のせいになりました。いたずらっ子のパウロは無実を証明するために、いつも自分にとって都合の良い理由を見つけました。それが出来ない時は人のせいにする癖がありました。問題なのは、彼の両親は自分の子どもは天使のように非の打ちどころのない正直な子供だと思い込んでいたことです。

パウロの天才的な才能は、両親の前では可愛い天使のように、とても優しい子どもの振る舞いをすることです。例えば、困っているお婆さんに楽しさを与えるために施しをしたいと言って、お父さんに500円を遠慮がちに小さな声で願いました。この提案を聞いて、感動したお父さんは「私はあなたをとても誇りに思います。施しをするなら500円ではあまりにも少ないのでこれを取ってくれ」と言いながら父は5000円札をパウロに渡しました。ニヤリとほくそ笑(え)んでパウロは差し出されたお金を取って急いでさっきのお婆さんの所へ行きました。パウロは父に言いませんでしたが、勿論このお婆さんは困ってなんかいませんでした。と言うのも、このお婆さんはアメ売り場の店主だったからです。とても嬉しくなった人は、お婆さんではなく、たくさんアメを買うことができたパウロでした。

またお母さんの買い物の手伝いだと言って、彼は買い物をする度に、貰ったお礼のおつりを母に返す時に10円か20円を勝手にかすめ取っていました。そのことに気付かなかったお母さんは、いつもお手伝いの代金として100円をパウロにあげていました。パウロはこのようにして集めたお金で大好きなビー玉を買っていました。さらに祖母と祖父を騙して、自分が欲しい物をとても賢くおねだりして上手

に手に入れていました。パウロの親戚の人たちも何も気づきませんでした。ですから、彼は益々有頂天になって自分の悪賢い悪戯(いたずら)を仲間たちの前で自慢しました。ところがある日、仲間たちの前でパウロが大声で自慢していた時、隣のビッグディー婦人が彼の悪戯の自慢話をすべて聞いてしまいました。ちょうど物陰になっていたので、パウロからビッグディー婦人は見えなかったのです。何とビッグディー婦人の猫や他の人の動物を虐めていたのがパウロだったことを彼女は知りました。早速、ビッグディー婦人はパウロのお母さんと出会って、事実を細かく報告しました。お母さんは、始めは信じようとしませんでした。話の細部を聞いているうちに言われたことが本当のことだと理解しました。パウロは天使ではなかったとお母さんは解りました。お母さんはそのことをパウロのお父さんに打ち明けました。彼はパウロの本当の姿を知ってとてもショックを受けました。

両親は相談してパウロに罾をかけることを決めました。家に隠しカメラを置いて、彼の行動と行いを観察しました。時間がかかり苦労しましたが、ようやく彼の悪事を動画に撮ることが出来ました。動画を見せられたパウロは言い逃れが出来ずに黙って大人しくしていました。パウロは厳しい罰を受けました。彼の悪い行動を辞めさせるために、先ずパウロに騙した人と出会って謝罪させました。つぎに、持っていたお年玉をお母さんに預けて、6か月の間はお小遣いはなしにしました。映画館に行くことやテレビや電子ゲームもなし、また色々なお母さんの手伝いもご褒美なしですることを決めました。

子供時代は小さな悪戯や少しだけ人を騙すことによって楽しさやスリルを味わいます。しかし大人になってからでは、小さな悪戯が重大な結果や取り返しのつかない結果をもたらす可能性がたかいです。そういう理由で聖パウロは私たちに勧めています。「悪事については幼子となり、物の判断については大人になってください」(参照：1 コリント 14、20) と。また子どもの悪戯や悪賢さを簡単に赦すことが出来なければ、大人の悪事を容易に許せません。人を騙して、馬鹿にして笑うことは易いですが、人を尊敬し愛すること、人の行動に対して忍耐することには、よりたくさんの努力が要求されます。

ところであなたはご存じでしたか。限りなく人を愛する神は子供のように悪戯をすることが大好きなのです。しかし、物の判断については大人のように行います。

## 保存版

## 新しいミサの式次第（北須磨教会への適応など）

典礼委員会

いよいよ11月27日から新しいミサ式文が使われます。北須磨教会への適応などについては下記のとおり検討いたしましたので、よろしくお願いいたします。

## 【以下 光明社の冊子をベースに】

- 選択肢が複数示されている時は教区ミサの基準を尊重しつつ、司祭の選択の自由も考慮する。
- 原則として冊子に記載されている範囲で司祭から始まるものについては司祭が選択できるようにする。会衆の応答に対しては原則、教区ミサに合わせる。

〈( )内のページは中央協の「新しいミサの式次第、変更箇所」のページ〉

| 冊子頁  | 区分       | 検討           | 結果   |
|------|----------|--------------|--|
| 1    | 開祭       | ミサの開始の合図について | 「ミサは会衆が集まると入祭の歌を歌う(P19)」に則して、開始のベルは必要条件ではない。習慣として行っているもの。                                |
|      |          | 入祭唱を唱えるタイミング | 入祭の歌の代わりとして入堂の最初から唱えるのが望ましい。その間オルガンは小音量で入祭唱が聞こえるように。                                     |
|      |          | 司祭のあいさつ      | しおり記載のいずれの選択肢でも可。対応できるようにする。   |
| 2,3  | 回心の祈り    | どれを選択するか     | 記載の3形式、いずれも可。但し第3形式の各季節ごとのバリエーションは皆が慣れてきてから行うものとし、当面は行わない。                               |
|      |          | 第1形式の場合の所作   | 手を合わせ頭を下げ唱える。  |
| 4,5  | 賛歌       | 唱えるか歌うか?     | 当面は唱える。他の歌も歌うようになればまた検討する。   |
| 4    | いつくしみの賛歌 | どちらの形式?      | 第1形式とする。<br>ここだけラテン語はなじまない。  |
| 5    | 栄光の賛歌    | 歌いだしは誰が?     | 司祭のみならず、先唱者、聖歌隊も可。<br>(P25 下段)   |
| 6    | 朗読       | 朗読者の所作       | 「神のみことば」は手を合わせはっきりと。登壇の時は中央から、降壇は脇から。会衆にではなく、聖書に対して1礼。                                   |
| 7-10 | 信仰宣言     | どちらの信条を唱えるか? | これ迄北須磨では使徒信条主体だったがニケアをメインとしていく流れの中で教区の方針通りとする。<br>(冊子 P.9 L.9 ミスプリント；<br>「まことの神よりのまことの神」 |

きたすま 4

|       |            |                      |  |
|-------|------------|----------------------|--|
|       |            | 歌うか唱えるか              | 賛歌と同様、歌える環境になれば検討。   |
| 11    | 奉納         | 会衆の応答の要否             | 奉納の歌を歌う場合は司祭が小声で。  |
|       |            | パンとぶどう酒は同時に可か?       | パテナとカリスは同時に持てない。(P32)  |
| 12    |            | 「神の栄光と、」             | 唱えない教会もあったが、必ず唱えることとなった。   |
|       |            | 会衆の立つタイミング。今より遅らせるか? | 北須磨では自然に任せる(従来通り司祭の手洗い後)   |
| 13    | 奉献文        |                      | 「それはとうとい大切な努めです」追加   |
|       | 感謝の賛歌      | 歌うか唱えるか              | 他と同様、歌える環境になれば検討する。(当面は新しい式文を覚えるため唱える)                               |
| 14    | 記念唱        | 「信仰の神秘」の応答           | 教区ミサ通り、第1形式とする。  |
|       |            | 「すべての誉れと栄光は」         | 司祭のみが唱える。  |
| 15    | 主の祈り       | 歌唱してよいか?             | できる。但し歌える環境になれば。   |
| 16    | 教会に平和を願う祈り |                      | 司祭の言葉の最後に1行追加された。  |
| 17    | 平和の賛歌      | 歌いだしのタイミング           | 互いに平和の挨拶をするときはそれが落ち着いてから。ない時は司祭とのあいさつが終わればすぐに。(葬儀ミサ等)                |
|       | 拝領前の信仰告白   | どの形式?                | 教区ミサ指針通り、第1形式とする。  |
| 18    |            | 拝領唱を唱えるタイミング         | 司祭が拝領を始めればすぐ、拝領の歌の案内、又は拝領唱を唱える。                                      |
|       | お知らせ       | 長すぎないか? ミサ後におこなうか?   | お知らせは共同体のミサの一部であり、ご聖体の内に一体となった会衆にとって共同体のためのお知らせは必要。適切な内容で長すぎないことは必要。 |
| 19,20 | 閉祭         | 派遣、閉祭の司祭の言葉          | 冊子に記載のものは選択可。  |

新しい式文に早く慣れるため、当面は全員冊子を持って、見ながらごミサに与りましょう。  
 光明社の冊子「ミサ次第」(B6版)ご希望の方は典礼委員までお申し出ください。

## ✿ 高齢者支援委員会の遠足

11月4日(金)穏やかな晴天に恵まれて高橋神父様、シスター塩崎と共に総勢13名で須磨離宮公園に集いました。野外で久しぶりに皆さんと聖歌を歌い、お弁当を広げ、赤ちゃんとパパママの飛び入り参加もありの楽しい1日になりました。神に感謝!



### お知らせ

#### ■ 評議会

いよいよ待降節を迎える季節となりました。今年は御降誕の祝日が日曜日と重なり、24日(土)の聖夜のミサと共に、主日のミサとしても捧げられます。信徒の皆様には、どちらのミサに与っていただくか、事前のアンケートに基づいた調整の結果をシターケースに入れておりますので、ご確認ください。

また、コロナ対応で、現在、8つの地区を2地区ずつ4グループに分け、交代でミサに与っていただいておりますが、来年1月8日(日)からは、4地区ずつの2グループとします。地区の組み合わせは、毎回、変えます。

なお、ミサ後の中川神父さまの講座は、12月は実施しません。1月は「唯一の神を信じます」をテーマに8日と15日(両日とも同じ内容です)に実施しますので、どうぞご参加ください。

皆様、どうぞ良いクリスマス、新年をお迎えください。

#### ■ 典礼委員会

1. 待降節の黙想会はありません。共同回心式の代わりに、ゆるしの秘跡はミサの前後にさせていただけますので神父様に個別にお申し出ください。

2. クリスマスキャロル in 名谷

日時 12月24日(土) 午後4時~午後5時

場所 名谷駅前広場

どなたでもお気軽にお越しください♡



#### ■ 地区委員会

2023年1月の掃除は3・4地区です。よろしくお願い致します。

#### 編集後記

コロナワクチン接種が進み、行動制限も見直され、人の流れに活気が戻ってきました。教会でも来年は皆さんとお会いできる機会が増えそうです。嬉しくてワクワクしています!(MMY)

# マンスリースケジュール12月

2022



| 日・曜日         |  |
|--------------|--|
| 12/1 木       |  |
| 2 金          | 主日の聖書を読む会(14:00～)                          |
| 3 土          | ロザリオの祈り(14:00～)                            |
| <b>4 日</b>   | 待降節第2主日 ミサ10:00～ 第1・6B/7地区                 |
| 5 月          |  |
| 6 火          |  |
| 7 水          |  |
| 8 木          |  |
| 9 金          | 主日の聖書を読む会(14:00～)                          |
| 10 土         | ロザリオの祈り(14:00～)                            |
| <b>11 日</b>  | 待降節第3主日 ミサ10:00～ 第3・6A地区 典礼委員会(ミサ後)        |
| 12 月         |  |
| 13 火         | 社会活動センター炊き出し(9:30～)                        |
| 14 水         |  |
| 15 木         |  |
| 16 金         | 主日の聖書を読む会(14:00～)                          |
| 17 土         | ロザリオの祈り(14:00～)                            |
| <b>18 日</b>  | 待降節第4主日 ミサ10:00～ 第2・5地区 掃除(ミサ後) 地区委員会(掃除後) |
| 19 月         |  |
| 20 火         |  |
| 21 水         |  |
| 22 木         |  |
| 23 金         |  |
| 24 土         | 主の降誕 夜半のミサ18:30～ ※ ※アンケートを元に参加を割り振り        |
| <b>25 日</b>  | 主の降誕 日中のミサ10:00～ ※ 広報委員会(ミサ後)              |
| 26 月         | 聖家族  |
| 27 火         |  |
| 28 水         |  |
| 29 木         |  |
| 30 金         |  |
| 31 土         |  |
| <b>1/1 日</b> | 神の母聖マリア ミサ10:00～ ※ご自由に参加いただけます             |

注)大阪教区からの新しい通達があるまでは、上記ローテーションでのミサ参加となります。

**カトリック北須磨教会ホームページ** <http://cathkitasuma.web.fc2.com>

緊急時は高橋神父(090-6329-5709)にご連絡ください。  
また、ゆるしの秘跡、病者の塗油、ご聖体の秘跡をご希望の方も、いつでもご連絡ください。



◇ミサに与る時は、マスクを着用し、手指消毒に心がけてください。

◇『聖書と典礼』はご自分の分を持参してください。新しい「ミサ式次第」の冊子もお忘れなく。